

科学館冬の特別イベント「新世界『透明標本』展」 & Hitachi Starlight Illumination2023

報道機関向け内覧会を11/17(金)に実施!!

[11/18(土)~2024/1/8(月・祝)]に、日立シビックセンター科学館「サクリエ」では、科学館冬の特別イベント「新世界『透明標本』展」を、新都市広場では「Hitachi Starlight Illumination2023」開催。一般公開に先立って、報道機関の皆様向けの内覧会を11/17(金)の16:00から実施します!

16:00~17:15 科学館冬の特別イベント「新世界『透明標本』展」内覧会

場所：日立シビックセンターB1階オリエンテーションルーム(〒317-0073 茨城県日立市幸町1-21-1)

17:30~19:00 Hitachi Starlight Illumination2023 内覧会

場所：日立シビックセンター新都市広場(〒317-0073 茨城県日立市幸町1-18)

※ご参加の際は会場内へご案内しますので、事前に下記問合せ先までご連絡ください。

イベントの詳細HP：「新世界『透明標本』展」 <http://www.civic.jp/science/?p=3477>

：「Hitachi Starlight Illumination2023」 <http://www.civic.jp/center/?p=5020>

◎イベントについて

・科学館冬の特別イベント「新世界『透明標本』展」

透明標本とはタンパク質を酵素により分解し、肉質を透明に、そして硬骨を赤紫、軟骨を青色に染色するという骨格研究の手法をベースとした標本です。

富田伊織氏の作品は、生物でありながらまるで鉱物のような美しさを放ちます。

- (1) 学術コーナー：透明標本の特徴から作り方をはじめ、透明標本から見える生物の進化を紹介します。
- (2) アートコーナー：透明標本の美しさを引き立たせる展示で、幻想的な空間を演出します。

とみたいおり

富田伊織(透明標本作家)：北里大学水産学部水産生物科学科卒業。北里大学在学中に研究用の透明骨格標本に魅せられ独自に制作を開始。2008年から透明標本作家として活動を開始。日本国内はもちろん世界中で注目を集めている。



入場料 大人300円、小・中・高校生、65歳以上100円、幼児・障害をお持ちの方無料 ※科学館、天球劇場は別途要入館料。

・Hitachi Starlight Illumination2023

日立の冬の風物詩! 360度包み込む、光溢れる幻想的な空間をお楽しみください。

- [概要] 新都市広場・使用電球数(LED)は、令和4年度より2万球多い約17万球となります。
- 広場内の列柱にシャンパンゴールドのイルミネーション2万球を増設。
 - 広場中央部に8mのメインツリー、周囲に5基のイントレ(四角柱)を設置し、その上空にイルミネーションの空間が広がっています。
 - 脱炭素社会への取り組みとして、点灯に用いる電気に「グリーン電力」を採用し環境負荷に配慮しています。

アトリウム・発電の体験コーナーを設け、発電装置(足漕ぎ自転車)の操作でイルミネーションが点灯するオブジェを設置し、発電の仕組みなどを学べます。

- 【関連イベント】**
- (1) クリスマスオーナメントを作ろう!! 12/24(日)まで
 - (2) クイズイベント「サンタを探せ」 12/25(月)まで

※※※内覧会へのご参加につきまして、ぜひご検討くださいますようお願いいたします。※※※

本件に関するお問合せ先

日立シビックセンター(公益財団法人日立市民科学文化財団) 経営企画課 荒川

〒317-0073 茨城県日立市幸町1-21-1

TEL:0294-24-7711

FAX:0294-24-7970

E-mail:civic@civic.jp

HP: <http://www.civic.jp>

